

目次

口 絵
発刊のことば
凡 例

第一編 自然と環境

第一章 位 置 三
 第二章 面積と地形 四
 第三章 気 候 五

第二編 行 政

第一章 町 政 二
 第一節 町政と歴代町長 二
 第二節 執行機関 二
 第三節 町議会構成と活動 四
 第四節 総合計画 五
 第五節 町財政の推移と現況 五
 第六節 人口動態 七
 第七節 広域行政 七
 第八節 同和对策 七
 第九節 男女共同参画社会 七
 第十節 町村合併への動き 八

第二章 社会福祉 八

第一節 老人福祉 八
 第二節 介護保険 九
 第三節 児童福祉 一〇
 第四節 生活保護と民生児童委員 一三
 第五節 障害者(児)福祉 一八
 第六節 国民年金 二〇
 第七節 社会福祉協議会 二四
 第八節 その他の社会福祉 二五
 第三章 保健衛生と生活環境 二六
 第一節 国民健康保険 二六
 第二節 老人医療 二九
 第三節 病院と診療所 四〇
 第四節 保健活動 四四
 第五節 環境衛生 四七
 第六節 農業集落排水事業 一四
 第七節 水道事業 一五
 第四章 土 木 一八
 第一節 道路と橋梁 一八
 第二節 治山・治水 二〇
 第三節 住 宅 二〇
 第四節 公 園 二二
 第五章 治安と消防 二五
 第一節 治安と警察 二五
 第二節 消 防 二五
 第三節 法務局と人権 二六

第六章 選 挙

第一節 選挙制度 三〇
 第二節 国政選挙 三三
 第三節 地方選挙 四〇
 第四節 選挙管理委員会 四四
 第七章 広報と住民自治組織 四四
 第一節 広報・公聴 四四
 第二節 住民自治組織 四六

第三編 産業と経済

第一章 農 業 二五
 第一節 農業の沿革 二五
 第二節 土地利用と水利 二六
 第三節 農業経営の動向 二六
 第四節 農業委員会 二六
 第五節 農業生産 二六
 第六節 農業の近代化 二七
 第七節 農業関係出先機関 二七
 第八節 (社) 広見町農業公社 二七
 第九節 第三セクター等 二八
 第二章 農業団体 二八
 第一節 鬼北農業協同組合 二八
 第二節 えひめ南農業協同組合 二九
 第三節 広見町養蚕農業協同組合 二九
 第四節 北宇和蚕糸販売農業協同組合連合会 二九

第三章 林業と漁業 二九

第一節 林 業 二九
 第二節 広見町森林組合 三〇
 第三節 南予森林組合 三〇
 第四節 広見川漁業協同組合 三〇
 第四章 商 工 業 三三
 第一節 工業の導入 三三
 第二節 大規模小売店の進出と地場産業 三五
 第三節 金 融 三六
 第四節 広見町商工会 三七
 第五節 新エネルギー総合開発機構近永アルコール工場 三三
 第五章 交通・通信・電気 三六
 第一節 交 通 三六
 第二節 郵便の普及 三九
 第三節 電信電話の発達 三九
 第四節 電 気 三九

第四編 教 育

第一章 教育行政と委員会 三七
 第一節 教育行政 三七
 第二節 教育委員会 三九
 第三節 同和教育から人権教育へ 三四
 第二章 学校教育 三四
 第一節 近永小学校 三四
 第二節 好藤小学校 三五

第五編 文化遺産と観光

第一章 指定文化財 四九

第三節 愛治小学校	四七
第四節 三島小学校	四九
第五節 泉小学校	五一
第六節 広見中学校	五三
第七節 愛媛県立北宇和高等学校	五九
第八節 広見町学校給食センター	三六
第三章 社会教育	三五
第一節 生涯学習	三五
第二節 青少年の健全育成	三六
第三節 公民館	三七
第四節 青年団	三八
第五節 婦人会	三八
第六節 P T A	三九
第七節 文化活動	三九
第八節 生涯スポーツ	四〇
第九節 体育協会	四〇
第十節 スポーツ少年団	四〇
第十一節 体育施設	四〇
第四章 海外交流	四〇
第一節 広見町民海外派遣事業	四〇
第二節 広見町人材ふるさと基金海外研修事業	四〇
第三節 国際交流員	四〇

第六編 宗 教

第一節 文化財保護	四九
第二節 文化財保護委員会	四三
第三節 広見町の文化財	四四
第一章 観光とイベント	四九
第一節 観光資源	四九
第二節 成川溪谷	四〇
第三節 手づくり観光	四四
第四節 町おこしのイベント	四五

第七編 人 物

第一章 神 社	四五
第一節 神社の変遷	四五
第二節 町内の神社	四五
第二章 寺 院	四七
第一節 寺院の変遷	四七
第二節 町内の寺院	四八
第三章 その他の宗教	四九

年 表

..... 四五

編集後記

第一編 自然と環境